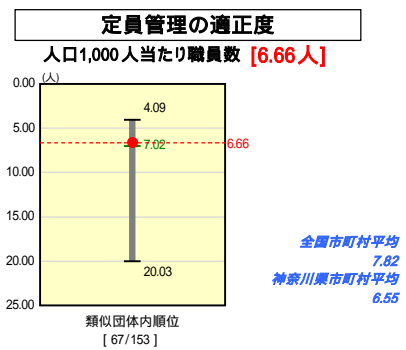
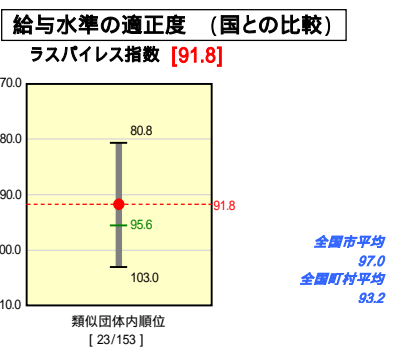
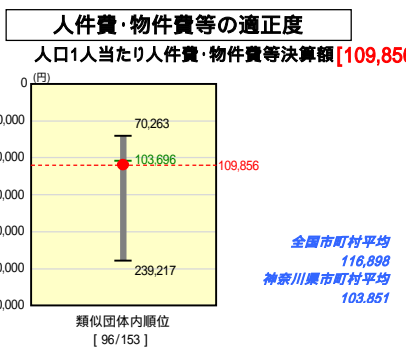
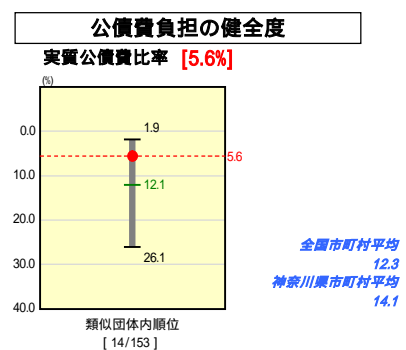
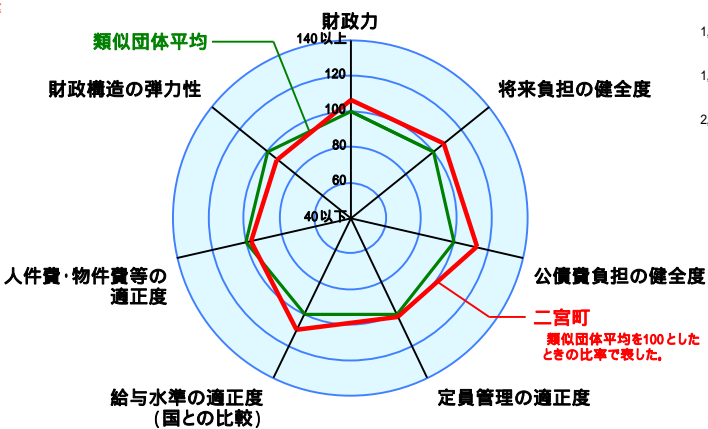
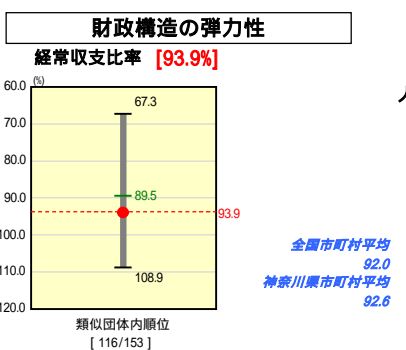
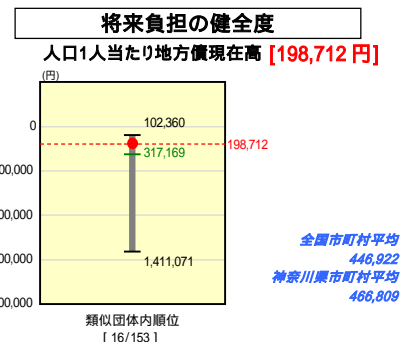
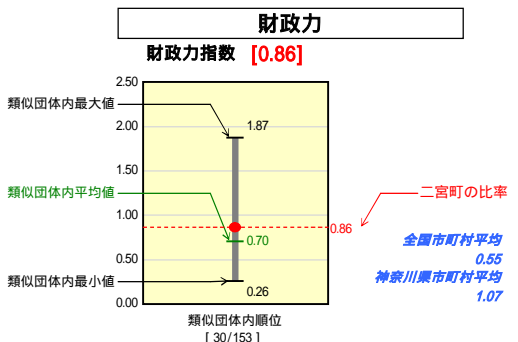


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 神奈川県 二宮町

人口	30,163	人(H20.3.31 現在)
面積	9.08	km <sup>2</sup>
歳入総額	7,305,114	千円
歳出総額	7,007,979	千円
実質収支	286,863	千円



### 分析欄

〔財政力指数〕 類似団体平均を0.16上回っており、近年は、基準財政需要額から振替る臨時財政対策債発行可能額の減少などに伴い、増加する傾向にある。しかし、当町の税収のうち50%前後を占める個人町民税は、働き盛りである50歳代の所得者の人口減及び収入減の影響を受けているため、滞納整理による収納率向上など歳入の確保に努めるとともに、事務事業及び公共施設の再編・整理、廃止・統合について検討し、歳出削減を実施している。

〔経常収支比率〕 歳出比較分析表を参照。

〔人口1人当たり人件費・物件費等決算額〕 外部委託の推進や需用費の見直しを行った結果、前年度に比べ736円の減となっているが、未だ類似団体平均を上6,160円上回っている。これは、人件費については、ラスパイレズ指数が示すとおり、給与水準は類似団体平均を下回っているものの、物件費(うち、委託料)及び維持補修費が上回っているためである。今後は事務事業の見直しなどによりコストの低減を図っていく。

〔人口1人当たり地方債現在高〕 過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っており、さらに全国市町村平均や県内市町村平均と比べると半分以下であるが、当町の財政力や財政構造の弾力性から考え、この水準を著しく超えることのないよう、優先順位をつけて投資事業を行う。

〔実質公債費比率〕 過去からの起債抑制策により、前年度に引き続き類似団体平均を大きく下回っており、さらに、全国市町村平均や県内市町村平均と比べると半分以下となっているが、当町の財政力や財政構造の弾力性から考え、今後とも投資事業については緊急性を考慮し優先順位をつけて行い、この水準を著しく超えることのないよう努める。

〔人口1,000人当たり職員数〕 二宮町職員定数条例で定められている人数は241名だが、現状では定員に達していない。その結果を反映して、類似団体平均、県市町村平均及び全国市町村平均のいずれも下回っている。今後は、定年退職者の本格化等も控えているため、職員の適正な定員管理に努め、住民サービスの向上に繋げていく。

〔ラスパイレズ指数〕 類似団体平均及び全国町村平均を共に下回っているが、引き続き県下及び類似団体の給与水準等を見極めるとともに、職員の資質の向上及び生活の保障を図りながら給与の適正化に努める。